

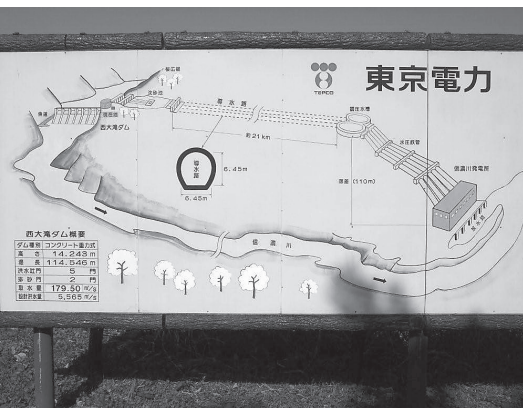
西大滝ダムの 問題点について



大野峰太郎議員

◇河川法との整合性について
 【質問】 現行河川法等法令基準に適合する施設でない限りは水利権更新に反対を表明されるよう。
 【市長】 時期を見てしっかりと県・国に伝えていきたい。
 【部長】 県からは河川法上ダムではないこと、施設等構造令施行時には現存施設に遡及しないと説明、同ダムに支障となることは確認されていない等の答弁。特段の問題は無いと考えている。
 【質問】 100年以上前に制定された法に基づいて設計されたダムが高さを偽り、上流域に多大な影響を及ぼし社会的責任を免れ、法改正に対応することなく営業稼働を続けていることは断じて許し難い。
 【部長】 河川法に適合すべきと思っている。
 【質問】 建設当時の擁壁が洪水水位を高めている。除去を求めろべき。
 【部長】 洪水時において障害になつてはいないと聞いている。

◇河川整備基本方針との整合性
 ①7528tはどうやって流れたのか。②どこから集まったと考えるのか。③当地域の計画高水流量9000tは、5565tしか流れないゲートから、どうやってたら流せるのか。方法は。
 【部長】 東電は水理模型実験によって流れる能力を確認し国でも確認していることから、流下させることは可能と認識。各地点の流量観測は、目的・方法が異なり、地点も異なるから直接比較出来ない。
 【質問】 実験データは確認したのか。
 【部長】 データは確認していない。今後の懇談会等でさらに確認したい。



西大滝ダムの概要看板

陳情審査 意見書

◇陳情第1号
 後期高齢者医療制度の廃止を求め陳情
 陳情者
 長野県社会保障推進協議会
 代表委員 熊谷嘉隆 坂本隆久
 鈴木信光 高村裕
 松澤秀紀 渡辺一信

◇陳情第2号
 市町村国保の改善を求める陳情
 《不採択》
 陳情者
 長野県社会保障推進協議会
 代表委員 熊谷嘉隆 坂本隆久
 鈴木信光 高村裕
 松澤秀紀 渡辺一信

◇陳情第3号
 「無年金・低年金者の救済を緊急に講じる」意見書の採択を求める陳情
 《不採択》
 陳情者
 全日本年金者組合中央本部
 執行委員長 篠塚多助
 長野県本部執行委員長
 松澤秀紀
 支部執行委員長 渡辺博

◇陳情第4号
 所得税法第56条の廃止を求める陳情
 《趣旨採択》
 陳情者
 長野県商工団体連合会婦人部協議会 会長 小野百合子
 須坂・北信農民主商工会
 飯山支部 支部長 荻原洋平

◇陳情第5号
 米価下落に歯止めをかけ、再生産できる米価の実現を求める陳情
 《不採択》
 陳情者
 飯水岳北農民組合
 代表 出澤尤治郎

◇陳情第6号
 西大滝ダム水利権更新に反対し治水対策を求める陳情
 《不採択》
 陳情者
 水害・治水を考える会
 会長 田中 良明

◇意見書第1号
 「Jロシマ・ナガサキ議定書」のNPT再検討会議での採択に向けた取組を求める意見書
 《可決》
 ※意見書については、関係機関へ送付しました。

管外視察報告

北陸新幹線対策 特別委員会

委員長 水野 英夫
 平成21年11月12・13日
 青森県 青森市・八戸市

平成22年12月に八戸、青森間が開通するという事で、開業を間近に控えた青森市の状況と、終点から通過駅となる八戸市の状況について視察をしました。

◎青森県 青森市

青森市は、現在の青森駅ではなく青函連絡船のこともあり、JR



建設中の新青森駅にて説明を受ける

独自で郊外の農村部に新青森駅を建設しています。飯山市と同じように在来線との乗換えができるように準備をしています。最大の問題は現在多いようです。最大の問題は現在の青森駅と新青森駅との関係のようです。新駅に観光案内所を市で建設したり立体駐車場も国の補助を受けて建設していました。また駅前にはビジネスホテルも誘致していますが、市民の反応が新駅には冷ややかなようです。現在の青森駅前には地下街に大きな鮮魚センターや近くに繁華街が多く点在しています。新駅周辺がにぎわうには時間がかかりそうです。
 また新幹線が函館まで後10年で延びるため市民の目も新駅より函館に向いているようでありました。今後の行政の対応が注目されます。



建設中の新青森駅

◎青森県 八戸市

八戸市は、今までは長野新幹線の長野駅のように東北新幹線の終着駅として、また特にJRとタイアップして観光に力を入れてきたようで大変活気があるようでした。今回は現場をあまり視察できなかったので残念でしたが、新幹線効果は5年間で450億円との試算もあります。「食と自然」に特化してPR展開をし、B級グルメ発祥の地としても有名です。

観光課下村係長さんの話が印象的でした。「ないものねだりはしない。あるものを大事に深く掘り下げて売っていく。観光はやればやるだけ伸びていく。」また「青森まで延伸しても怖くはない。青森に来たお客さんは八戸の食が評価さ



八戸市役所にて

2ヶ所を視察して感じたことは、新たな人へ降り降りしてもらうにはやはりその地にしかない物、その地でしか味わえない食事、その地でしか経験できないことなど如何に特徴を、そして個性を造りそれをPRすることが大事であるということでした。飯山市もまだできる事はたくさんありそうです。



JR八戸駅

れていけば必ず立ち寄ってくれる。むしろ驚異に感じているのは北陸新幹線であり、函館である。」とのことでした。大変自信を持った説明をされており、是非もう一度訪れて、現場を見せてもらいたいと思いました。